

ジェスチャーの大切さ

小学生サッカー 鈴木 貞太郎

ぼくが今回、外国に行ってます感たことが
言葉が通じないことが、いふに大変かといふ
ことです。日本で言葉が通じないことは、か
つうに生活している、多くの人はないと思
います。ですが外国に行って、バスに乗って、
最初の放送から、何を言っているか分からな
いし、韓国の本部の付きそいの人も、ずっと
しゃべりに行動していったのですか 2、3日
たっても、なかなか何を言っているのか、何
をしてほしいと思っているのか、ぼくはキャ
ラテニヤったので、別の一番前にいて、ずっと
と付けてくれていた人と近くにいて、自分
の名前も覚えてもらって、すこしく仲良しくして
もうつて、ぼくも、少しだけ、協力でき
たらいいなと思いました。しかし、日が
過ぎていき、5日目の昼には人の時ぐらいた
ずつと付けてくれて、韓国の本部の人と通
訳の人がいつも一緒に前にいたけど、こ

の時だけは、通訳の人だけ後ろに行っていた
ところ、そこで、付いてくれていた人が、ぼく
は何を言っているのか分からなくなってしまった
手で2を表して、井上寿に向かって言つて、
これまでも同じようなことがあったので、2
列に並べてということだと思ったので、全員に
伝えました。ここでぼくが思ったのが、生活
だけではなく、スポーツにもつながってい
るかなと思って、ぼくはサッカーで、試合前
にしんばんの人がボールやあくまないジェス
チャーを使って、分かりやすく、試合を進めて
いて、ジェスチャーの大切さを感じました。